


令和 5年 11月 24日

院内がん登録全国収集データ利用申請書

国立研究開発法人 国立がん研究センター

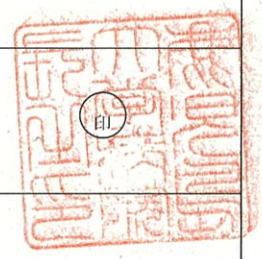
理事長 殿

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所院内がん登録全国収集データ提供規程に基づき、以下のとおり院内がん登録全国収集データの利用を申請します。

申 請 者	(ふりがな) 氏 名 自署の署名 もしくは捺印	なかすじ ますみ 中筋 眞寿美		
	所属・職名	鹿児島大学病院 医療情報部/腫瘍センター がん登録部門		
	所属住所	〒890-8520 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1		
	申請条件 (該当する番号に○)	① 学術機関等及び同機関に所属する研究者 2. 学術機関等以外の院内がん登録実施施設及び同施設に所属する者 3. 地方公共団体(都道府県がん対策に関連する部署)もしくは当該業務に従事する職員 4. 国立がん研究センターまたは同センターに属する者(定型利用以外の目的で学術研究のために利用する場合)		
	電話番号	099-275-6368	FAX	099-275-5977
	メールアドレス	k 0865170@kadai.jp		
	希望連絡方法 (該当する番号に○)	① メール 2. 電話 3. FAX		
研究課題名	2021 年鹿児島県内がん診療動向の確認			
利用目的	鹿児島県がん登録部門で活用するために鹿児島県内のがん診療の動向把握を目的とする。さらにながん対策上の問題となる高齢者のがん、小児 AYA がん、難治がんの代表である膵がんについて県内の診療動向を把握することで県内のがん対策や情報発信を検討する際の資料とする。 また、特に高齢化が進んだ地域の一つである出水地域における同様の分析を行うことで高齢化地域が抱える問題の評価を検討する。			

解析方法の概要	<p>2021 年院内がん登録データを用いた下記の集計結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診断時鹿児島在住患者が近隣の熊本県・宮崎県の施設で治療を受けていた際の、それらの患者の居住 2 次医療圏 ・鹿児島県内の高齢化率が高い 2 次医療圏（南薩・曾於・熊毛・出水地区）に診断時在住患者の診断時平均年齢 ・出水地区在住者の 65 歳以上の患者が治療を受けている医療施設（広域医療センターが占める患者数、他県で治療を受けた患者が占める割合） ・AYA 世代のがん（15 歳以上 40 歳未満）患者の診断時在住 2 次医療圏と治療施設が所在する 2 次医療圏の関係 ・難治がんの代表としての膵がん患者の診断時在住 2 次医療圏と治療施設が所在する 2 次医療圏の関係 		
データの利用方法	<p>a. 集計値利用 b. 施設名利用 c. 個票利用</p>		
提供希望データの範囲	<p>集計結果（鹿児島県のがん登録研修会で利用の範囲） 利用予定の登録年：2021 年症例</p>		
提供希望項目	<p>別添様式 3 および 4 参照</p>		
個票データの利用期間	<p>利用申請日から ～ 年 月 日まで</p>		
データの利用場所	<p>鹿児島大学病院、出水郡医師会広域医療センター</p>		
データの保管場所及び安全管理の方法	<p>集計値利用のため記入なし</p>		
研究財源	<p>なし</p>		
利用者（直接のデータ解析	氏名	所属	職名
	今村 博 中筋 眞寿美	出水郡医師会広域医療センター 鹿児島大学病院 医療情報部/腫瘍センターがん登録部門	病院長 主任診療情報管理士

中間生成物のみを共有する者の範囲 (研究班等。利用者と同じであれば「利用者と同じ」と記入)	
施設における研究倫理承認状況	なし
予定している公表方法、公表時期	公表なし
所属長承認（職名・氏名）自署の署名もしくは捺印	鹿児島大学病院 坂本 泰二
その他特記事項	<p>内部検討資料として利用。学会等の公表なし。</p> <p>鹿児島県のがん登録部会で共有</p>



データ利用審査委員会使用欄